

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	国立大学法人信州大学					
代表者名	氏名	濱田 州博	役職名	信州大学学長		
主たる事務所の所在地	長野県松本市旭3-1-1					
主たる事業の分類	大分類	○ 教育、学習支援業				
	中分類	81 学校教育				
主たる事業の概要	教育、研究、病院診療					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	17,057	16,545			
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	31,964	31,005			
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	387				
自動車の台数	台	74				
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	107				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020	年度～	2022	年度
------	------	-----	------	----

報告対象年度		年度
--------	--	----

3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	https://www.shinshu-u.ac.jp/environment/works/ordinance.html
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

「信州大学は、かけがえのない地球環境を守るため、本学における教育、地域貢献、国際交流など、あらゆる活動を通して、人と自然が調和した、持続可能な社会の実現に貢献します。」という環境方針の基本理念に基づき、基本方針の環境に関する教育・研究活動等を押進めている。

国立大学法人信州大学地球温暖化防止実行計画(以下「実行計画」という。)に基づき、平成25年度を基準年度として、温室効果ガスの原単位排出量を平成26年度から平成32年度までに合計で7.0%(毎年平均1.0%)削減することを目標とする。

主要5キャンパスでは、それぞれ環境委員会を設置しており、その組織の中に省エネルギーに関する部会を設置し、省エネルギーに取り組んでいる。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制

別紙1参照

本学における「環境マインドを持った人材の育成」及び「エコキャンパスの発展を通じて自主的な環境保全・改善活動の推進」に寄与するため「信州大学環境マインド推進センター」が設置されている。

実行計画の推進は信州大学環境マインド推進センターを核とし、各キャンパスの環境委員会等と連携し、全学教職員・学生により地球温暖化対策の推進に当たる。

実行計画の推進実施責任者は環境施設担当理事とする。

5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

環境委員会等 (年4回程度)

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	31,964	t-CO ₂	延べ床面積	4,190	単位	百m ²
2019年度	調整後排出量	26,507	t-CO ₂	基準原単位	7.63	t-CO ₂ /	百m ²
目標年度	目標排出量	31,005	t-CO ₂	目標原単位	7.40	t-CO ₂ /	百m ²
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	2013年度以降の傾向をふまえ、排出量・原単位ともに年平均1%削減を目標とする。						
第一年度	排出量		t-CO ₂	延べ床面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂	延べ床面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	延べ床面積		単位	
	削減率		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	387	t-CO ₂			単位	
2019年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	107	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	150201	照明器具及びランプの適正な選択	2020	10		
2	エネ起	その他	空調設備の更新	2020	31		
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電設備	kW	482.7	0			

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	1	23,222						
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,591						
1,500k1未満	17	5,151						
合計	19	31,964						

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0			
CH ₄	0			
N ₂ O	0			
HFC	387			
PFC	0			
SF ₆	0			
NF ₃	0			
合計	387	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	2			
電気自動車	0			
燃料電池自動車	0			
クリーンディーゼル自動車	0			
その他 (ハイブリッド等)	18			
合計	20	0	0	0
自動車総数	74			
次世代車導入割合	27			

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	病院敷地内にバス停を設置している。(松本キャンパス) 長野駅から所在地までの案内図と、バス、徒歩の交通アクセスを掲示している。(長野(工学)キャンパス)
自転車の利用促進	自転車用駐輪場を設け、自転車による来学を促進している。
来客者の交通対策	公共交通機関を利用される方へ最寄りのバス停を案内している。 附属病院構内にタクシー乗り場、タクシー待機スペースを設定している。
物流の合理化	キャンパス間の物流は、一括して配送している。

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2017年度～
	名称	ISO14001に準拠した独自の環境マネジメントシステム	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	国立大学法人信州大学地球温暖化防止実行計画(第2期)の策定		2018年度～

1.5 自由記載欄

<p>教職員・学生を対象に、省エネ・ごみ分別等(EMS)の環境教育訓練を実施している。 クールビズ・ウォームビズを実行している。 環境内部監査を実施し、省エネの巡視をしている。 学生を対象に、環境問題に関する教養科目を複数開講している。</p>
--

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 県内の工場等の概要

工場等の名称	信州大学松本キャンパス				
工場等の所在地	長野県松本市旭3-1-1				
主たる事業の分類	大分類	○ 教育、学習支援業			
	中分類	81 学校教育			
事業の概要	教育、研究、病院診療				
工場等の種類	教育施設	延べ床面積	223898	m ²	
所有状況	オーナー	使用範囲	全て使用		
	基準年度	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	12,389	12,017		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	23,222	22,525		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	271			

2 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

「信州大学は、かけがえのない地球環境を守るため、本学における教育、地域貢献、国際交流など、あらゆる活動を通して、人と自然が調和した、持続可能な社会の実現に貢献します。」という環境方針の基本理念に基づき、基本方針の環境に関する教育・研究活動等を進めている。

国立大学法人信州大学地球温暖化防止実行計画(以下「実行計画」という。)に基づき、平成25年度を基準年度として、温室効果ガスの原単位排出量を平成26年度から平成32年度までに合計で7.0%(毎年平均1.0%)削減することを目標とする。

3 温室効果ガス排出抑制のための組織体制

別紙1参照

実行計画の推進は信州大学環境マインド推進センターを核とし、各キャンパスの環境委員会等と連携し、全学教職員・学生により地球温暖化対策の推進に当たる。

松本キャンパス環境委員会の組織の中に省エネルギーに関する部会を設置し、省エネルギーに取り組んでいる。

4の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	23,222	t-CO ₂	延べ床面積	2,239	単位	百m ²
2019年度	調整後排出量	19,426	t-CO ₂	基準原単位	10.37	t-CO ₂ /	百m ²
目標年度	目標排出量	22,525	t-CO ₂	目標原単位	10.06	t-CO ₂ /	百m ²
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	2013年度以降の傾向をふまえ、排出量・原単位ともに年平均1%削減を目標とする。						
第一年度	排出量		t-CO ₂	延べ床面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂	延べ床面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	延べ床面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

4の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	271	t-CO ₂			単位	
年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(個別票)

県内の工場等： 信州大学松本キャンパス

5 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	150201	照明器具及びランプの適正な選択	2020	7		
2	エネ起	その他	空調設備の更新	2020	31		
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

6 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績

(t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

7 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電設備	kW	113	0			

8 重点対策の実施状況

対象	段階	対策名	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
規則第4条第2項第1号該当事業者	I	運転管理、計測記録、保守・点検のルールの設定	実施済	実施済				
	II	管理実態の把握	実施済	実施済				
		エネルギー使用実態の把握	実施済	実施済				
	III	設備更新計画の策定	一部実施	第三年度				
	IV	設備更新の実施	一部実施	第三年度				
			使用設備	<input checked="" type="checkbox"/> 照明設備 <input checked="" type="checkbox"/> ボイラー <input checked="" type="checkbox"/> ポンプ <input checked="" type="checkbox"/> 空調機 <input type="checkbox"/> 工業炉 <input checked="" type="checkbox"/> ファン・ブロア <input checked="" type="checkbox"/> 熱源設備 <input type="checkbox"/> コンプレッサ <input checked="" type="checkbox"/> 発電設備				
規則第4条第2項第2号該当事業者	I II	HFC、PFC、SF ₆ 封入機器の管理						
		HFC、PFC、SF ₆ 使用量の把握						
	III	代替方策の検討						
		ノンフロン機器への転換検討						
		SF ₆ の転換検討						
	IV	漏えい個所対策の実施						
		除害装置（ガス回収装置）の設置						
		代替方策の実施						
		ノンフロン機器への転換実施						
		SF ₆ の転換実施						

9 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	病院敷地内にバス停を設置している。
自転車の利用促進	自転車用駐輪場を設け、自転車による来学を促進している。
来客者の交通対策	公共交通機関を利用される方へ各路線最寄りのバス停を案内している。 附属病院構内にタクシー乗り場、タクシー待機スペースを設定している。
物流の合理化	キャンパス間の物流は、一括して配送している。

10 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2017年度～
	名称	ISO14001に準拠した独自の環境マネジメントシステム	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	国立大学法人信州大学地球温暖化防止実行計画(第2期)の策定		2018年度～

11 自由記載欄

<p>教職員・学生を対象に、省エネ・ごみ分別等(EMS)の環境教育訓練を実施している。 クールビズ・ウォームビズを実行している。 環境内部監査を実施し、省エネの巡視をしている。 学生を対象に、環境問題に関する教養科目を複数開講している。</p>
--

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 県内の工場等の概要

工場等の名称	信州大学長野（工学）キャンパス				
工場等の所在地	長野県長野市若里4-17-1				
主たる事業の分類	大分類	○ 教育、学習支援業			
	中分類	81 学校教育			
事業の概要	教育、研究				
工場等の種類	教育施設	延べ床面積	60837	m ²	
所有状況	オーナー	使用範囲	全て使用		
	基準年度	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	1,929	1,814		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	3,591	3,376		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0			

2 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

「信州大学は、かけがえのない地球環境を守るため、本学における教育、地域貢献、国際交流など、あらゆる活動を通して、人と自然が調和した、持続可能な社会の実現に貢献します。」という環境方針の基本理念に基づき、基本方針の環境に関する教育・研究活動等を押進めている。

国立大学法人信州大学地球温暖化防止実行計画(以下「実行計画」という。)に基づき、平成25年度を基準年度として、温室効果ガスの原単位排出量を平成26年度から平成32年度までに合計で7.0%(毎年平均1.0%)削減することを目標とする。

3 温室効果ガス排出抑制のための組織体制

別紙1参照

実行計画の推進は信州大学環境マインド推進センターを核とし、各キャンパスの環境委員会等と連携し、全学教職員・学生により地球温暖化対策の推進に当たる。

長野(工学)キャンパス環境委員会の組織の中に省エネルギーに関する部会を設置し、省エネルギーに取り組んでいる。

4の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	3,591	t-CO ₂	延べ床面積	608.37	単位	百m ²
2019年度	調整後排出量	2,913	t-CO ₂	基準原単位	5.90	t-CO ₂ /	百m ²
目標年度	目標排出量	3,376	t-CO ₂	目標原単位	5.72	t-CO ₂ /	百m ²
2022年度	目標削減率	6.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	2013年度以降の傾向をふまえ、原単位については年平均で1%の削減を目標とする。排出量については、第2次計画期間での達成状況を鑑み、年平均で2%の削減を目標とする。						
第一年度	排出量		t-CO ₂	延べ床面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂	延べ床面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	延べ床面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

4の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(個別票)

県内の工場等： 信州大学長野（工学）キャンパス

5 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	その他	空調設備の更新	2020	0.05		
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

6 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

7 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電設備	kW	333	0			

8 重点対策の実施状況

対象	段階	対策名	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考	
規則第4条第2項第1号該当事業者	I	運転管理、計測記録、保守・点検のルールの設定	実施済	実施済					
	II	管理実態の把握	実施済	実施済					
		エネルギー使用実態の把握	実施済	実施済					
	III	設備更新計画の策定	一部実施	第三年度					
	IV	設備更新の実施	一部実施	第三年度					
		使用設備	<input checked="" type="checkbox"/> 照明設備 <input type="checkbox"/> ボイラー <input checked="" type="checkbox"/> ポンプ <input checked="" type="checkbox"/> 空調機 <input type="checkbox"/> 工業炉 <input checked="" type="checkbox"/> ファン・ブロア <input type="checkbox"/> 熱源設備 <input type="checkbox"/> コンプレッサ <input checked="" type="checkbox"/> 発電設備						
規則第4条第2項第2号該当事業者	I II	HFC、PFC、SF ₆ 封入機器の管理							
		HFC、PFC、SF ₆ 使用量の把握							
	III	代替方策の検討							
		ノンフロン機器への転換検討							
		SF ₆ の転換検討							
	IV	漏えい個所対策の実施							
		除害装置（ガス回収装置）の設置							
		代替方策の実施							
		ノンフロン機器への転換実施							
		SF ₆ の転換実施							

9 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	長野駅から所在地までの案内図と、バス、徒歩の交通アクセスを掲示している。
自転車の利用促進	自転車用駐輪場を設け、自転車による来学を促進している。
来客者の交通対策	公共交通機関を利用される方へ各路線最寄りのバス停を案内している。
物流の合理化	キャンパス間の物流は、一括して配送している。

10 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2017年度～
	名称	ISO14001に準拠した独自の環境マネジメントシステム	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	国立大学法人信州大学地球温暖化防止実行計画(第2期)の策定		2018年度～

11 自由記載欄

<p>教職員・学生を対象に、省エネ・ごみ分別等(EMS)の環境教育訓練を実施している。 クールビズ・ウォームビズを実行している。 環境内部監査を実施し、省エネの巡視をしている。</p>
--

● 環境マインド推進センター組織図

2019年4月1日現在

